杉山会計事務所通信

11月号　VOL.102

平均的なビジネスパーソンが年間で読む本の冊数が十数冊と言われる中、成功している経営者は年間60冊、つまり週に１冊以上のペースで本を読んでいるそうです。ＳＮＳやインターネットで膨大な情報が瞬時に手に入る時代に、成功者たちが今もなお「紙の本」を手にするのは、読書が優れた自己投資だからでしょう。

知っとこ！「税」のマメ知識

今月のマメ知識：【印紙が不要な領収書とは】

クレジットカードで決済が行われた場合、領収書に印紙を貼る必要があるかどうかは、実務ではよく問題になります。印紙税が課されるのは、印紙税法で定められた課税文書に限られているため印紙の要否は作成される

文書が課税文書に該当するかどうかで判断されます。現金決済の領収書は、金銭の受領事実を証明する目的で作成されるため課税文書となり、金額が一定以上であれば印紙が必要です。一方のクレジットカード決済は信用取引によって商品や役務を提供するものであり、実際に現金や有価証券を受領しているわけではありません。したがって表題が「領収書」であっても課税文書には当たらず、印紙は不要です。ただし「カード利用」の旨を記載しなければ、課税文書と誤解される可能性があるので注意が必要です。さらに金融機関のキャッシュカードを用いる即時決済型のデビットカードでは、支払いと同時に口座から現金が引き落とされるため現金受領と同様に扱われ、領収書には印紙が必要となります。

意外に知らない暦の話

来る１２月１２日は「漢字の日」。「いい字（１２）一字（１２）」の語呂合わせから、日本漢字能力検定協会が「毎年“いい字”を少なくとも“一字”覚えてほしい」という願いを込めて制定しました。ところで年末、１年の世相を表す漢字一字が京都の清水寺で揮ごうされるのをご覧になったことのある方もいらっしゃるでしょう。あの「今年の漢字」が発表されるのも１２月１２日頃、週末が重なると数日後になることもありますが「漢字の日」にちなんでいるのだとか。昨年の「今年の漢字」は五輪イヤーということもあり「金」。これは応募総数約 22 万票から１万２千票以上を集めて選ばれました。「漢字の日」の制定、また「今年の漢字」の始まりも１９９５年ということで、今年はなんと30周年。２０２５年を振り返り、自分なりの漢字一字を応募するもよし「今年の漢字」を予想するもよし。今年は記念日に向けて、日頃からお世話になっている漢字に思いをはせてみませんか。

気軽にLet'S英会話

今月のキーワード：【vaccine】

このところ「はしか」発症のニュースをよく耳にしますね。この病気の原因である“virus”「ウイルス」は「ヴァィラス」と発音します。「はしか」は“measles”といい、日本では“rubella”「風しん」と混合のMRワクチンで予防接種が行われていますが、イギリスやアメリカでは“mumps”「おたふく風邪」も加えたMMRワクチンが使用されているようです。“vaccine”「ワクチン」は「ヴァクシィーン」と発音し「ワクチン反対派」は“anti-vaxxer”「アンティヴァクサー」といいます。

知って得する知恵袋

デジタルデータに変換して保存すると便利な物の代表は写真ですが、郵便物や書類、取扱説明書、病院の書類や健康診断の結果などもデジタルの保存に向いています。スマホのスキャン機能や専用アプリでＰＤＦ化してクラウド上でフォルダ保存。管理も簡単です。

振り向けば あそこにも ここにも 商売のヒント

今月の商売のヒント：【読書という最高の武器】

イーロン・マスクは９歳でブリタニカ百科事典全巻を読破し、若い頃は１日最大 10 時間もＳＦ小説を読んでいたのは有名な話です。「経営の神様」と呼ばれた稲盛和夫さんも若い頃から哲学書や歴史書などを読みあさり、独自の経営哲学「京セラフィロソフィ」を築き上げました。多読で知られる孫正義さんは、特に歴史小説、中でも司馬遼太郎の作品から多くの知見を得たと公言しています。

多忙を極める経営者たちは、なぜそこまでして「紙の本」を読むのでしょうか。その理由は、読書が「コストパフォーマンスに優れた最高の自己投資」だからではないかと思います。本は、先人たちが膨大な時間と労力をかけて築き上げた知恵と知識の結晶であり、彼らの成功と失敗の記録ともいえます。私たちが直接、経験できることには限りがありますが、読書を通じて他者の仕事観や人生の軌跡を追体験することで、自分の経験値を飛躍的に高めることができるのです。また読書によって多様な思想や価値観に触れることで、自分なりの考えや信念、確固たる判断基準を築くことにも役立つでしょう。

読書習慣のある成功者に共通しているのは、単に知識を得るために本を読むのではなく、歴史や哲学から人生や経営の本質を学び、独自の哲学や確固たる判断基準を築くために読書を活用している点です。
インターネット上の情報が短期的なビジネスのヒントだとすれば、紙の本は永続的な自己成長を支える羅針盤といえるでしょう。本の解説動画やオーディオブックも便利ですが「自分の血や肉となる最高の自己投資」を目指すのであれば「読む」に勝るものはなさそうです。

今月のいろいろ「掲示板」

【スタッフブログ】

連日クマの出没がニュースを賑わせています。今年度上半期（４～９月）の全国のクマの出没件数は２万７９２件だったと発表がありました。２０２４年度同時期の１万５８３２件を大幅に上回り、捕獲数も６０６３頭と０６年度以降、最多だったということです。東北地方での件数が約６割を占めているということですが、広島でも上半期で２９３件の目撃件数があり、被害に遭わないために、特性を知り、それぞれの状況に応じて十分に注意が必要です。

杉山会計事務所
〒731-0122
広島市安佐南区中筋 2-5-25-201
電話：082-877-4218
FAX：082-877-4219
http://www.sugiyama-kaikei.jp
mail：office@sugiyama-kaikei.jp